

2026 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 積水化成品工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 古林 育将
 (コード番号 4 2 2 8 東証プライム)
 問合せ先 取締役専務執行役員
 コーポレート戦略本部長 佐々木 勝巳
 (TEL. 03-3347-9618)

連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績動向を踏まえ、2026 年 7 月 31 日に公表しました 2027 年 3 月期(2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)第 2 四半期(中間期)連結業績予想、通期連結業績予想及び配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2027 年3月期業績予想の修正

(1)第2四半期(中間期)連結業績予想の修正 (2026 年4月1日～2026 年9月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 52,000	百万円 1,600	百万円 1,400	百万円 2,000	円 銭 43.86
今回発表予想(B)	52,500	3,000	2,500	2,500	54.79
増減額(B-A)	500	1,400	1,100	500	
増減率(%)	1.0	87.5	78.6	25.0	
(ご参考) 前期 第 2 四半期実績	65,715	780	208	△3,466	△76.16

(2)通期連結業績予想の修正 (2026 年4月1日～2027 年3月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 105,000	百万円 3,100	百万円 2,600	百万円 2,500	円 銭 54.83
今回発表予想(B)	105,000	5,300	4,400	3,700	81.00
増減額(B-A)	—	2,200	1,800	1,200	
増減率(%)	—	71.0	69.2	48.0	
(ご参考) 前期通期実績	113,935	2,552	2,249	2,147	47.15

(3)業績予想修正の理由

① 第2四半期（中間期）連結業績予想の修正理由

当第2四半期（中間期）においては、前期の欧州 Proseat グループの事業会社譲渡をはじめとする事業ポートフォリオ改革により収益体質の改善が進む中、ヒューマンライフ分野、インダストリー分野ともに販売数量の増加、販売価格の適正化、生産性改善および固定費削減などの収益改善施策が想定を上回って進捗しました。この結果、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益が前回予想を上回ったため、第2四半期（中間期）の連結業績予想を上方修正いたします。

② 通期連結業績予想の修正理由

通期連結業績予想については、当第2四半期（中間期）までの業績が前回予想を上回って進捗していることに加え、下期においても上期の収益改善効果が一定程度、継続することを見込んでおります。一方、原燃料価格、為替相場、地政学リスク等の先行き不透明な要因を織り込んだ上で、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益をそれぞれ上方修正いたします。なお、売上高については前回予想を据え置きます。

2. 配当予想の修正

(1)2027年3月期 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	5. 00	12. 00	17. 00
今回修正予想	8. 00	17. 00	25. 00
増 減	3. 00	5. 00	8. 00
当期実績			
前期実績(2026 年3月期)	0. 00	15. 00	15. 00

(2)配当予想修正の理由

今回の業績予想の上方修正および当第2四半期（中間期）までの業績進捗等を総合的に勘案し、中間配当予想を1株当たり5円から8円に、期末配当予想を1株当たり12円から17円にそれぞれ修正いたします。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記載は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上